GAPを活用した農場改善のワークショップ 開催要領

1 目的

本県では、「岩手県国際水準GAP推進方針」を策定し、生産部会等の産地による主体的な取り組みを推進し、国際水準GAPの取組拡大を図ることとしている。 GAPでは、それぞれの農場の状況に応じて対応することが重要であることから、 様々な事例への対応方法の習得を目指し、本研修会を開催する。

2 主催

岩手県農林水産部農業普及技術課

3 協力

岩手県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会岩手県本部

4 日時

令和7年12月12日(金)13:15~15:55

5 場所

盛岡市羽場 10 地割 100 盛岡市中央卸売市場 (3 階第 4 会議室) ※ WEB会場は設けません。

6 内容

時間	内容
13:15~13:20	(開会、挨拶)
13:20~15:50 (150 分) ※休憩含む	参加型研修「GAPを活用した農場改善のワークショップ」 (講師 GAP・ITサポート合同会社 代表 佐久間輝仁) 参加者がグループに分かれて、 ・ 農場写真を用いた改善策の検討 ・ 作業者への教育訓練・共有方法の検討 などに取り組みます。
15:50~15:55	(閉会)

7 参集範囲

農業者、各農業協同組合、岩手県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会岩手県本部、丸モ盛岡中央青果株式会社、県関係部署(農業関係県立高等学校、農業改良普及センター、農業研究センター、農業大学校、広域振興局農政担当部、農産園芸課)

8 出席報告

12月4日(木)までに、右記の二次元コードまたはURLより申込をお願いします。

9 その他

参加者は、別紙の場所へ駐車するようお願いします。



https://apply.e-tumo.jp/pref-iwateu/offer/offerList_detail?tempSeg=8912

